

Smile



No.20 令和4年2月28日(月)

標準学力調査の結果から

12月14日に、標準学力調査があり、国語科と算数科のテストを行いました。どの児童も、最後まで一生懸命考え、頑張ってテストを受けていました。校内でテスト結果を分析したところ、次のような力に課題があることが分かりました。

国語科	国語科全体としては、全国平均より、0.4ポイント低かった。 【課題】 ・「話を聞き取る」が、5.8ポイント低い。 話し手が伝えたいことの中心を捉える力。 ・「漢字を書く」が、7.0ポイント低い。 第2学年に配当されている漢字を正しく書く力。 ・「メモをもとに文を書く」が、3.3ポイント高い。 相手や目的を意識した表現になるように、文章を整える力。
算数科	算数科全体としては、全国平均より、0.2ポイント低かった。 【課題】 ・「円と球」が4.4ポイント低い。 コンパスで同じ長さを図り取ることができることを理解し、長さの見当をつけること力。 ・「時刻と時間」が3.6ポイント低い。 ある時刻から一定時間前の時刻を求める力。

この結果から、3年生では今後の学習で、次のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。

【国語科】

- ・当該学年の漢字だけでなく、下学年の漢字も繰り返し学習し、定着を図ること。
- ・相手意識をもって話したり、文章を書いたりする活動に力を入れて指導を行うこと。

【算数科】

- ・「円と球」では、情報過多の問題において、既習事項を活用して必要な情報を選びながら考えることができるようにさせること。
- ・「時刻と時間」では、加法減法を用いて時刻や時間を計算することができるように、基礎的な問題からふり返りをさせ、活用問題につなげること。

各学年での学習内容を、該当学年のうちにしっかりと身に付けていきたいと思います。また、課題点として挙げた項目は、重点的に指導を行い、3月に再検証を行い、学力定着を目指していきます。校内一丸となって取り組んでいきたいと思います。よろしくお願い致します。

「地域でとれる食べ物」について学習しました！

先日、栄養教諭の秋田先生にゲストティーチャーとして来ていただき、尾道でとれる食べ物について授業をしていただきました。尾道の生産量が全国一位の食べ物である「レモン」「ネーブル」「わけぎ」が、給食ではいろいろなメニューで使われていることを知り、子供達はとても驚いていました。地域でとれる食べ物を使うことの良さまで、子供達は真剣に考えることができました。学習の際に尾道の食についてのパンフレットを持ち帰っています。ご家庭で料理をされる際や買い物に行かれる際には、尾道でとれた食材がないかどうか、ぜひお子さんと一緒に見つけてみてください。



給食で使われている
尾道の食べ物は何でしょうか？



機械でみかんの大きさを
分けています！